Lexmark X5100 Series
オールインワン

操作パネルガイド

日本語版第 1 版 （2003 年 2 月）

はじめにお読みください

本書の内容は変更される場合があります。

本書に記載された製品およびプログラムは、予告なく変更される場合があります。

本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、レックスマーク カスタマーコールセンターまでご連絡ください（電話：03-6670-3091、FAX：03-6670-3092）。

本製品がユーザーにより不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われた場合、また Lexmark および Lexmark 指定の者以外の第三者により修理•変更された場合に生じた障害等については責任を負いかねます。

コピー（複写）または印刷が禁止されている文書について

個人使用が目的でも法律でコピーすることが禁止されているものがあります。また、紙幣、有価証券などを個人が印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

法律に違反するおそれがあるものとしては、貨幣、紙幣、公債証券、政府発行の証券、会社の株券、商品券、手形、小切手、郵便切手、印紙、パスポート、免許証などがあり、これらには日本国内に限らず外国で発行されたものも含みます。

また、書籍、音楽、絵画、版画、地図、図画、映画、写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用する場合等、著作権法で認められている場合を除き、基本的にコピーすることが禁止されています。

関連法律

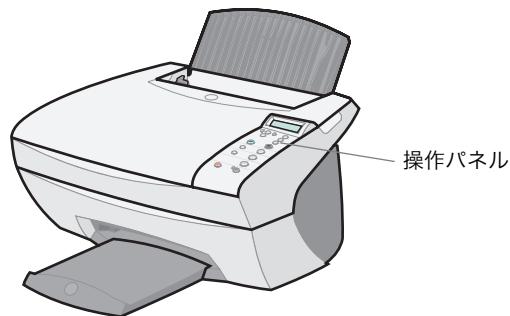
- 刑法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙等模造取締法
- 紙幣類似証券取締法
- 著作権法

目次

目次

1 基本操作を理解する

1•1 操作パネルでできること

本体に搭載されている操作パネルを使用して以下の操作が行えます。

■コピーの設定、実行

コピー部数、倍率、品質、濃度などの設定を変更することができます。原稿を繰り返しコピーしたり、分割・拡大してコピーすることもできます。

■写真のかんたんコピー

サイズを指定するだけで写真をきれいにコピーすることができます。同じ写真を 1 ページに繰り返しコピーしたり、複数ページに分割・拡大してポスターサイズでコピーすることもできます。

■カートリッジのメンテナンス

プリントカートリッジの交換、アライメント調整、ノズル清掃などのメンテナンスを行うことができます。

■本体の設定の変更

液晶ディスプレイの表示言語を変更したり、テストページを印刷することができます。

■電源のオン / オフ

コンピュータに接続している場合は、以下の操作を行うことができます。

■スキャンの取り込み先のアプリケーションを起動

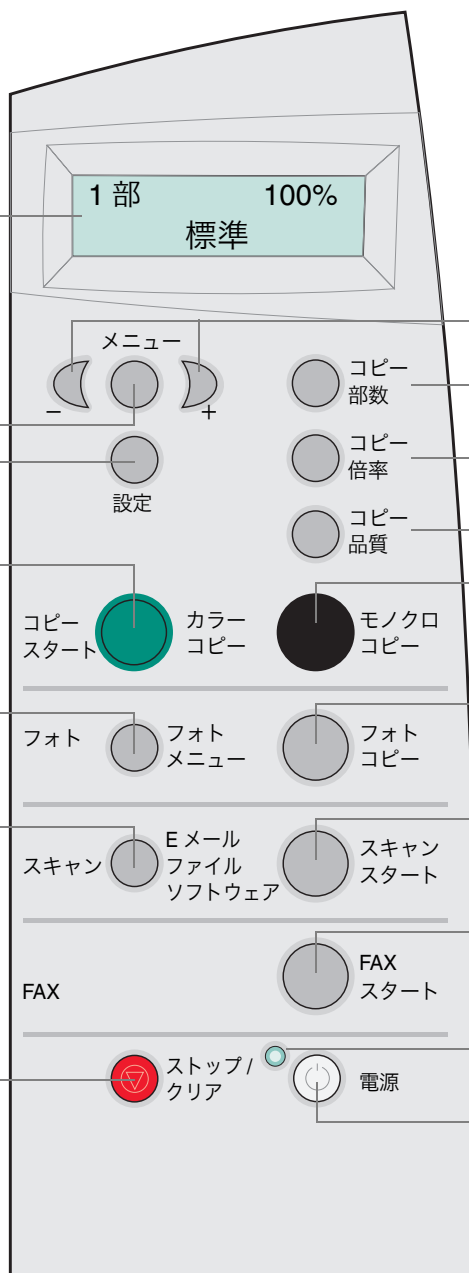
コンピュータ上で、スキャン結果を取り込むアプリケーションに液晶ディスプレイでの呼び名を割り当てておくと、操作パネルから特定のアプリケーションを起動することができます。

■FAX ソフトウェアを起動

FAX ソフトウェアがインストールされていると、操作パネルから FAX ソフトウェアを起動して FAX ※ を送ることができます（お使いのコンピュータにモデムが装備されているか、外付けのモデムが接続されており、モデムが電話回線に接続されている必要があります）。

※ Lexmark X5100 Series にはモデムが内蔵されていません。ADSL、ISDN、およびケーブルモデムへの対応についてはFAX ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

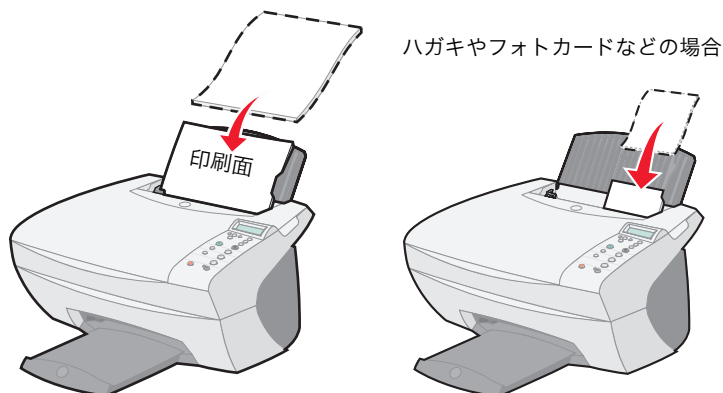
1•2 操作パネルの各部の名称とはたらき

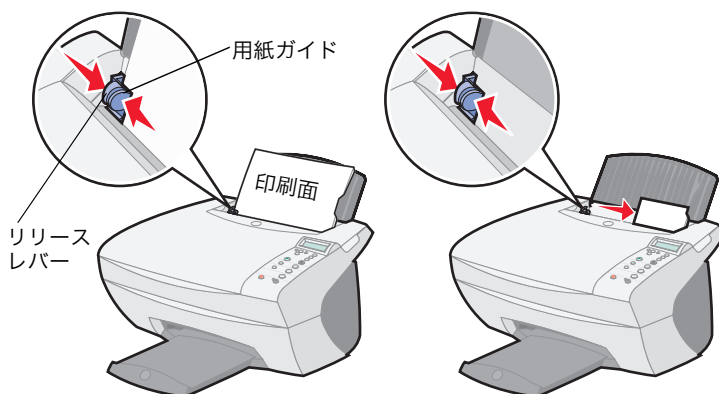
液晶ディスプレイに表示されるメニューの一覧は 49 ページにあります。

メモ：

- ストップ / クリア ボタンを除き操作パネルのボタンは、印刷、コピー、スキャン中には使用できません。
- 液晶ディスプレイではブラックカートリッジは「黒」と表示されます。

1 • 3 用紙をセットする - コピーと印刷

コピー機またはプリンタとして使用する場合は、以下の手順で給紙口に用紙をセットします。

1 用紙の印刷面を手前に向け、給紙口の右端にそろえてセットします。

メモ： 給紙口に用紙を押し込まないようにしてください。
ハガキやフォトカードなどカード状の用紙をセットする場合は、短い辺から送り込まれるようにし、少なくとも 10 枚程度の用紙をセットするようにしてください。

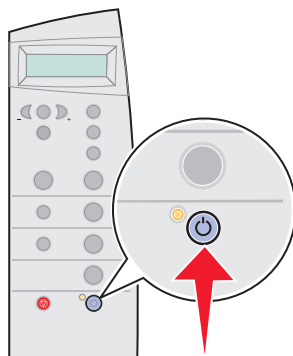
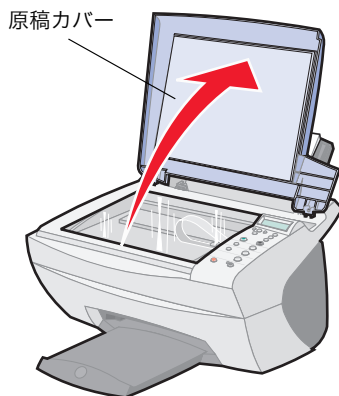
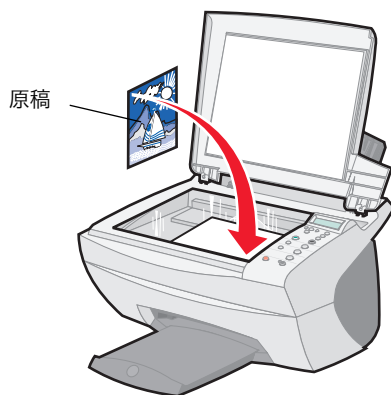
2 用紙ガイドとリリースレバーをいっしょにつまみながらスライドさせて、用紙の幅にあわせます。

■ 給紙可能な用紙とその枚数

用紙の種類	枚数	厚さ
普通紙	約 100 枚	0.071 - 0.191 mm
ハガキ	約 30 枚	0.071 - 0.215 mm
封筒	約 10 枚	0.178 - 0.635 mm
フォトカード、グリーティングカード、インデックスカード、ポストカード	約 10 枚	0.178 - 0.635 mm
OHP フィルム	約 10 枚	0.100 - 0.110 mm
アイロンプリント紙	約 25 枚	0.071 - 0.191 mm
フォトペーパー / 光沢紙	約 25 枚	0.071 - 0.191 mm
ラベルシート	約 25 枚	0.071 - 0.191 mm

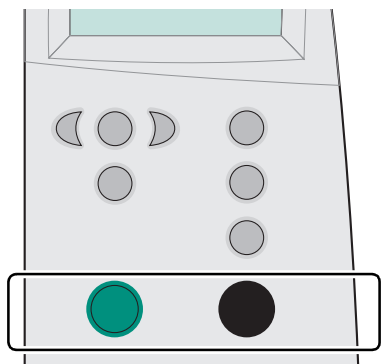
1•4 原稿をセットする - コピー、スキャン、FAX

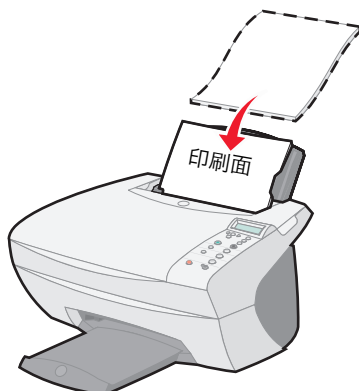
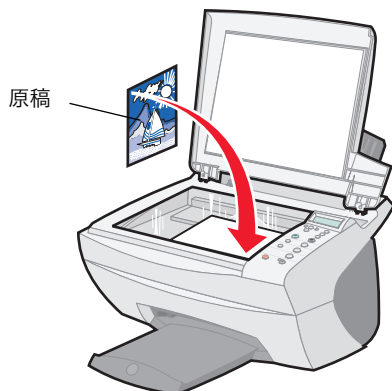
コピー機またはスキャナ、FAX 機として使用する場合は、以下の手順で原稿をセットします。

1 原稿を用意します。

2 電源 ボタンを押して、電源をオンにします。

3 原稿カバーを開きます。

4 コピーまたはスキャンする面を下に向け、原稿をガラス面の右下の隅（矢印）にあわせてセットします。

メモ： フォトメニュー ボタンと フォトコピー ボタンを使用して写真をコピーする場合（⇒ 9 ページ）は必ず、写真の長い方の辺が手前にくるように置いてください。

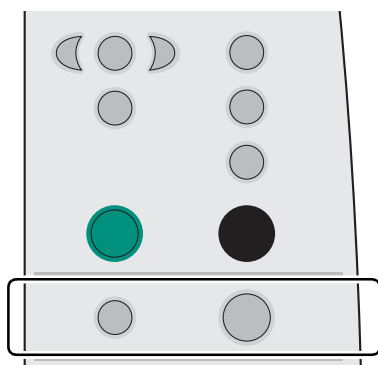
5 原稿が動かないように注意しながら、原稿カバーを静かに閉じます。

2 • 1 かんたんにコピーする

A4 サイズの普通紙に標準の印刷品質でコピーする場合は、カラーコピー ボタンまたは モノクロコピー ボタンを使用します。

1 用紙をセットします（⇒ 6 ページの「用紙をセットする－コピーと印刷」）。

2 原稿をセットします（⇒ 7 ページの「原稿をセットする－コピー、スキャン、FAX」）。

3 カラーコピー ボタンまたは モノクロコピー ボタンを押して、コピーします。

メモ：

- 周囲に余白のない A4 サイズの原稿をコピーすると印刷可能範囲からはみ出した部分はコピーされません（⇒ 13 ページの「コピー倍率を変更する」）。
- 本製品では、操作パネル側から約 1 mm、手前側から約 2 mm の位置がコピーの始点となります。

2・2 かんたんに写真をコピーする

フォトメニュー ボタンと フォトコピー ボタンを使用すると、かんたんに高品質で写真をコピーすることができます。

フォトメニュー ボタンと フォトコピー ボタン使用時は以下の設定は無効になります。

- コピー倍率（⇒ 13 ページ）
- コピー品質（⇒ 13 ページ）
- 割り付け数（⇒ 17 ページ）

■ 写真をコピーする

A4 以外のサイズの用紙にコピーする場合は、14 ページの「用紙サイズを変更する」の手順に従って用紙サイズを変更してから、このページの操作を行ってください。

使用する用紙の種類	給紙可能な枚数
フォトカード	約 10 枚
フォトペーパー / 光沢紙	約 25 枚

1 用紙をセットします（⇒ 6 ページの「用紙をセットする – コピーと印刷」）。

2 原稿をセットします（⇒ 7 ページの「原稿をセットする – コピー、スキャン、FAX」）。

3 フォトメニュー ボタンを押します。

4 ☽+ または -☾ を繰り返し押して、プリントするサイズを表示します。

1. サイズ
◀ 原稿のサイズ ＊ ▶

5 設定 ボタンを押して選択します。

6「2. 繰り返し オフ＊」が表示されているのを確認し、設定 ボタンを押します。

2. 繰り返し
◀ オフ ＊ ▶

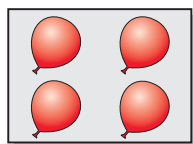
7 フォトコピー ボタンを押します。

3. フォトコピー
ボタンを押す

メモ：

- 現在選択されている設定には＊が表示されます。
- フォトメニュー ボタンと フォトコピー ボタンを使用してコピーすると写真のふちが切れる場合は、これらのボタンを使用せず、コピー倍率 ボタンを押して表示される「コピー倍率」メニューから「用紙に合せる」を選択してください（⇒ 13 ページ）。

写真を繰り返してコピーする

1 ページに同じ写真を繰り返してコピーすることができます。繰り返す回数は、写真サイズとコピーする用紙のサイズによって自動的に設定されます。

たとえば A4 サイズ（210 x 297 mm）の用紙に L サイズ（89 x 127 mm）の写真をコピーすると 4 回繰り返されます。

A4 以外のサイズの用紙にコピーする場合は、14 ページの「用紙サイズを変更する」の手順に従って用紙サイズを変更してから、このページの操作を行ってください。

使用する用紙の種類	給紙可能な枚数
フォトカード	約 10 枚
フォトペーパー / 光沢紙	約 25 枚

1 用紙をセットします（⇒ 6 ページの「用紙をセットする – コピーと印刷」）。

2 原稿をセットします（⇒ 7 ページの「原稿をセットする – コピー、スキャン、FAX」）。

3 フォトメニュー ボタンを押します。

4 または を繰り返し押して、プリントするサイズを表示します。

5 設定 ボタンを押して選択します。

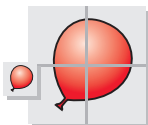
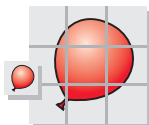
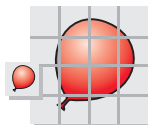
6 または を押して「オン」を表示し、設定 ボタンを押します。

7 フォトコピー ボタンを押します。

3. フォトコピー
ボタンを押す

メモ :
- 現在選択されている設定には＊が表示されます。
- 繰り返す回数を指定したい場合は 17 ページの「繰り返す」を参照してください。

■ 写真を分割してコピーする

写真を分割・拡大してコピーすることができます。コピーしたあとで貼りあわせればポスターを作成することができます。A4 サイズまたは Letter サイズの用紙を使用します。

2 x 2 ポスター

3 x 3 ポスター

4 x 4 ポスター

使用する用紙の種類	給紙可能な枚数
フォトペーパー / 光沢紙	約 25 枚

1 用紙をセットします（⇒ 6 ページの「用紙をセットする – コピーと印刷」）。

2 原稿をセットします（⇒ 7 ページの「原稿をセットする – コピー、スキャン、FAX」）。

3 フォトメニュー ボタンを押します。

4 ＋ または － を繰り返し押して、「2 x 2 ポスター」、「3 x 3 ポスター」、「4 x 4 ポスター」のいずれかを表示します。

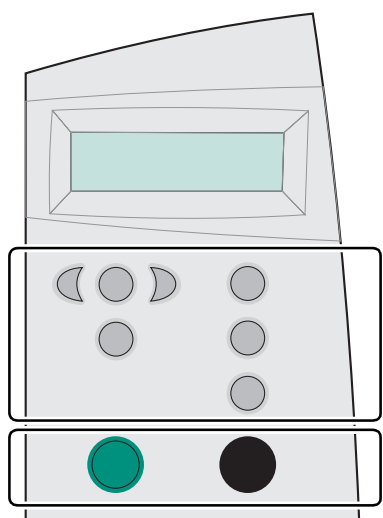
1. サイズ
◀ 2 x 2 ポスター ▶

5 設定 ボタンを押して選択します。

6 フォトコピー ボタンを押します。

2. フォトコピー
ボタンを押す

2•3 コピー機能を使いこなす

最適な設定でコピーする

コピー部数 ボタン、コピー倍率 ボタン、コピー品質 ボタン、または メニュー ボタンを押してコピーのメニューを表示し、設定 ボタンを押して選択します。

カラーコピー ボタンまたは モノクロコピー ボタンを押してコピーします。

コピー部数や倍率、品質、濃度、コピーする用紙のサイズなどを変えてコピーするには、以下のように操作します。

1. 用紙をセットします（⇒ 6 ページの「用紙をセットする – コピーと印刷」）。
2. 原稿をセットします（⇒ 7 ページの「原稿をセットする – コピー、スキャン、FAX」）。
3. 原稿およびコピーする用紙にあわせて以下の設定をします。
   - コピー部数を指定する（⇒ 13 ページ）
   - コピー倍率を変更する（⇒ 13 ページ）
   - コピー品質を指定する（⇒ 13 ページ）
   - コピー濃度を調整する（⇒ 14 ページ）
   - 用紙サイズを変更する（⇒ 14 ページ）
   - 用紙の種類を変更する（⇒ 14 ページ）
   - 原稿のサイズを変更する（⇒ 15 ページ）
   - カラー強度を調整する（⇒ 15 ページ）
   - カラーパレットを変更する（⇒ 15 ページ）
4. カラーコピー ボタンまたは モノクロコピー ボタンを押して、コピーします。

メモ： 本製品では、操作パネル側から約 1 mm、手前側から約 2 mm の位置がコピーの始点となります。

コピー部数を指定する

1 コピー部数 ボタンを押します。

2 ▷+ または -◁ を繰り返し押して、コピーする部数を表示します。

3 設定 ボタンを押して選択します。

コピー倍率を変更する

1 コピー倍率 ボタンを押します。

2 ▷+ または -◁ を繰り返し押して、コピーする倍率を表示します。

メモ： 「用紙に合せる」を選択すると、自動的に「用紙サイズ」で選択した用紙のサイズに収まるようにコピーすることができます（⇒ 14 ページの「用紙サイズを変更する」）。

3 設定 ボタンを押して選択します。

「任意倍率」を選択した場合は、さらに ▷+ または -◁ を繰り返し押して目的のパーセントを表示し、設定 ボタンを押して選択します。

コピー品質を指定する

1 コピー品質 ボタンを押します。

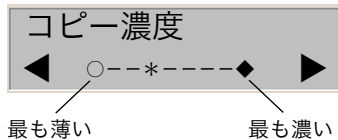
2 ▷+ または -◁ を繰り返し押して、コピーする品質を表示します。

3 設定 ボタンを押して選択します。

コピー濃度を調整する

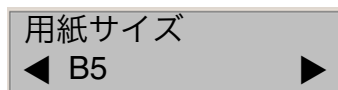
1 メニュー ボタンを押します。

「コピー濃度」が表示されます。

2 +または- を繰り返し押して、インジケータを移動します。

3 設定 ボタンを押して選択します。

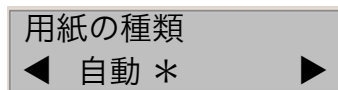
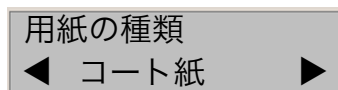
用紙サイズを変更する

1 メニュー ボタンを繰り返し押して、「用紙サイズ」を表示します。

2 +または- を繰り返し押して、給紙口にセットした用紙のサイズを表示します。

3 設定 ボタンを押して選択します。

用紙の種類を変更する

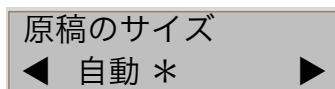
通常は「自動」にします。用紙センサーが用紙の種類を検出して、最適な設定にします。印刷結果が予想と異なる場合は、「普通紙」、「コート紙」、「フォト」、「OHP フィルム」から給紙口にセットした用紙の種類を選択します。

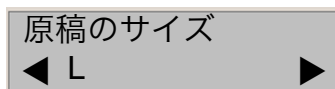
1 メニュー ボタンを繰り返し押して、「用紙の種類」を表示します。

2 +または- を繰り返し押して、給紙口にセットした用紙の種類を表示します。

3 設定 ボタンを押して選択します。

メモ： 現在選択されている設定には＊が表示されます。

原稿のサイズを変更する

通常は「自動」にします。印刷結果が予想と異なる場合に、メニュー項目から原稿のサイズを選択します。

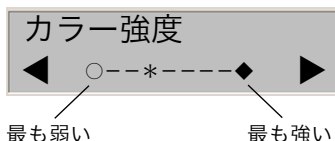
1 メニュー ボタンを繰り返し押して、「原稿のサイズ」を表示します。

原稿のサイズ
◀ 自動 ＊ ▶

2 またはを繰り返し押して、原稿のサイズを表示します。

3 設定 ボタンを押して選択します。

カラー強度を調整する

コピーする用紙の種類によって仕上がりが若干異なります。最適な仕上がりになるようにカラー強度を調整してください。

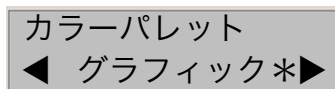
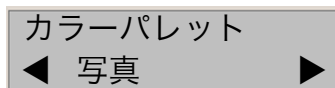
1 メニュー ボタンを繰り返し押して、「カラー強度」を表示します。

2 またはを繰り返し押して、インジケータを移動します。

3 設定 ボタンを押して選択します。

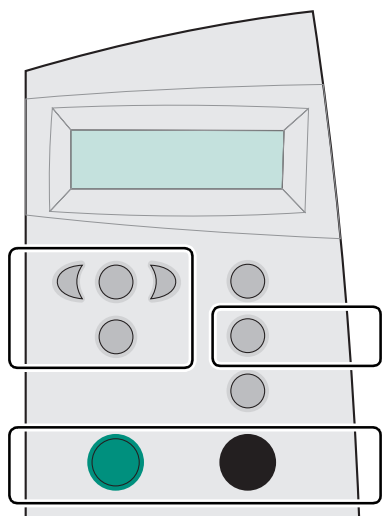
カラーパレットを変更する

原稿の内容によって「グラフィック」、「写真」、「テキスト」、「図 / グラフ」のいずれかを選択します。

1 メニュー ボタンを繰り返し押して、「カラーパレット」を表示します。

カラーパレット
◀ グラフィック＊▶

2 またはを繰り返し押して、原稿の内容を表示します。

3 設定 ボタンを押して選択します。

メモ： 現在選択されている設定には＊が表示されます。

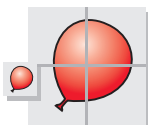
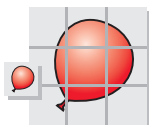
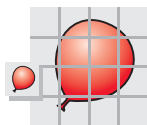
■ レイアウトを変えてコピーする

［コピー倍率］ボタンまたは［メニュー］ボタンを押してコピーのメニューを表示し、［設定］ボタンを押して選択します。

［カラーコピー］ボタンまたは［モノクロコピー］ボタンを押してコピーします。

以下のようなレイアウトが楽しめます。

- 分割・拡大する（本ページ）
- 繰り返す（⇒ 17 ページ）
- 丁合いする（⇒ 18 ページ）
- 左右反転する（アイロンプリント紙にコピーする）（⇒ 19 ページ）

分割・拡大する

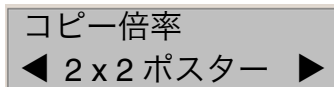
原稿を分割・拡大してコピーすることができます。コピーしたあとで貼りあわせればポスターを作成することができます。A4 サイズまたは Letter サイズの用紙を使用します。

2 x 2 ポスター

3 x 3 ポスター

4 x 4 ポスター

1 用紙をセットします（⇒ 6 ページの「用紙をセットする – コピーと印刷」）。

2 原稿をセットします（⇒ 7 ページの「原稿をセットする – コピー、スキャン、FAX」）。

3 ［コピー倍率］ボタンを押します。

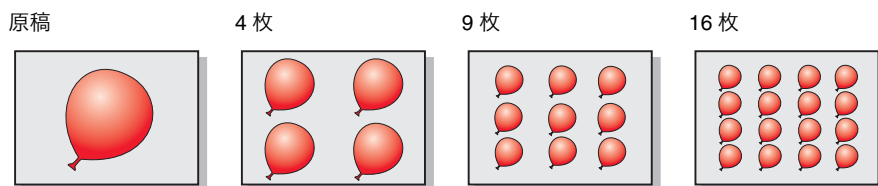
4 ［▷+］または［-◁］を繰り返し押して、「2 x 2 ポスター」、「3 x 3 ポスター」、「4 x 4 ポスター」のいずれかを表示します。

5 ［設定］ボタンを押して選択します。

「保存されました」が表示されます。

6 ［カラーコピー］ボタンまたは［モノクロコピー］ボタンを押して、コピーします。

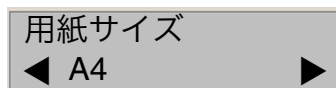
繰り返す

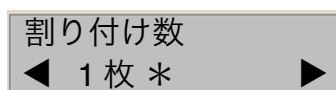
1 枚の用紙に同じ原稿を繰り返してコピーすることができます。

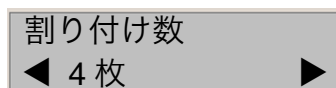
原稿　　4 枚　　9 枚　　16 枚

1 用紙をセットします（⇒ 6 ページの「用紙をセットする－コピーと印刷」）。

2 原稿をセットします（⇒ 7 ページの「原稿をセットする－コピー、スキャン、FAX」）。

3 コピーする用紙のサイズを設定します（⇒ 14 ページの「用紙サイズを変更する」）。

用紙サイズ
◀ A4 ▶

4 メニュー ボタンを繰り返し押して、「割り付け数」を表示します。

割り付け数
◀ 1 枚 ＊ ▶

5 + または - を繰り返し押して、割り付ける枚数を表示します。

割り付け数
◀ 4 枚 ▶

6 設定 ボタンを押して選択します。

「保存されました」が表示されます。

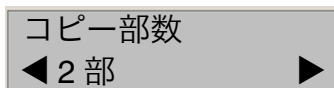
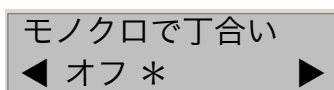
7 カラーコピー ボタンまたは モノクロコピー ボタンを押して、コピーします。

メモ： 現在選択されている設定には＊が表示されます。

丁合いする

複数ページの原稿を複数部コピーする場合に、各部ごとにプリントすることができます。ただし、モノクロでプリントされます。

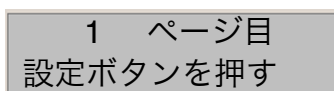
1 用紙をセットします（⇒ 6 ページの「用紙をセットする－コピーと印刷」）。

2 コピー部数を設定します（⇒ 13 ページの「コピー部数を指定する」）。

3 メニュー ボタンを繰り返し押して、「モノクロで丁合い」を表示します。

4 + または - を繰り返し押して、原稿のページ数を表示します。

モノクロで丁合い
ページ数 ◀ 3 ▶

5 設定 ボタンを押して選択します。

6 原稿の 1 ページ目をセットしたら、設定 ボタンを押してコピーします。

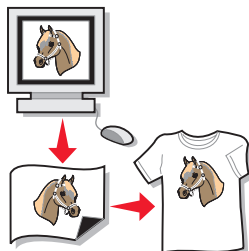
1　ページ目
設定ボタンを押す

メモ： コピー結果はメモリに保存されます。

7 もう一度 設定 ボタンを押すようにメッセージが表示されたら、原稿の次のページをセットし、設定 ボタンを押してコピーします。

最終ページをセットして 設定 ボタンを押すとプリントが始まります。

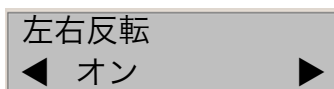
メモ： 現在選択されている設定には＊が表示されます。

左右反転する（アイロンプリント紙にコピーする）

原稿を左右反転してコピーすることができます。アイロンプリント紙にコピーすれば、あとでTシャツなどに転写することができます。

1 アイロンプリント紙をセットします（⇒6ページの「用紙をセットする－コピーと印刷」）。アイロンプリント紙は約25枚までセットできます。

2 原稿をセットします（⇒7ページの「原稿をセットする－コピー、スキャン、FAX」）。

3 メニュー ボタンを繰り返し押して、「左右反転」を表示します。

4 または を押して、「オン」を表示します。

5 設定 ボタンを押して選択します。

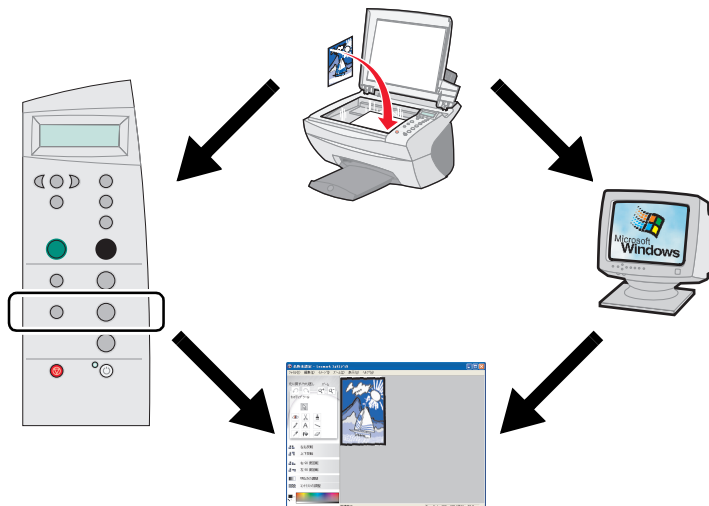
「保存されました」が表示されます。

6 カラーコピー ボタンまたは モノクロコピー ボタンを押して、コピーします。

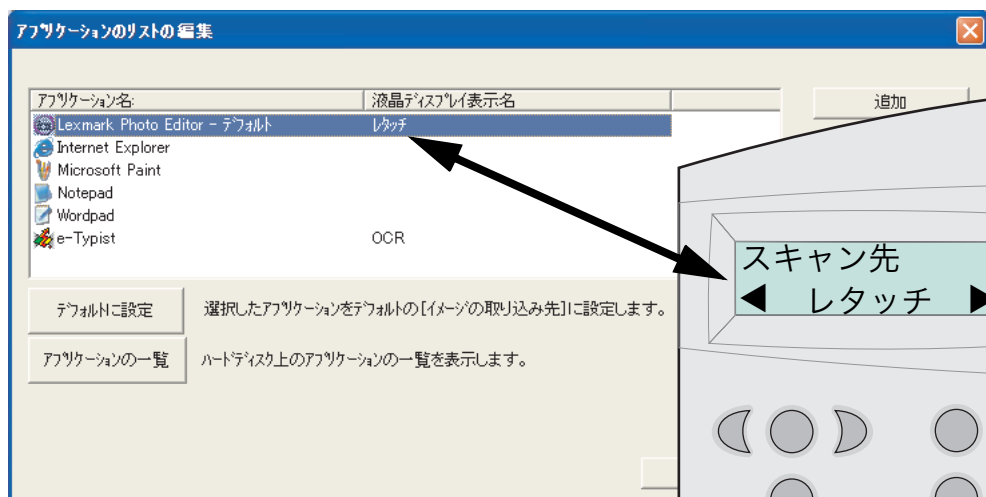
メモ： 現在選択されている設定には＊が表示されます。

3 スキャンする

3・1 操作パネルからスキャンを開始する

スキャナとして使用する場合はコンピュータに接続します。スキャンは、操作パネルまたはコンピュータのいずれからでも開始することができます。ここでは操作パネルからスキャンを開始する方法を説明します。コンピュータからスキャンを開始する方法については『ユーザーズガイド』を参照してください。

ステップ 1　液晶ディスプレイでの呼び名を割り当てる

1 コンピュータに Lexmark X5100 Series ソフトウェアがインストールされていることを確認します（⇒『セットアップシート』）。

2 Lexmark AIO ナビを使用して、コンピュータにインストールしてあるアプリケーションに、液晶ディスプレイに表示されるスキャン先名（⇒ 53 ページの「E メール ファイル ソフトウェア ボタンを押して表示されるメニュー」）を割り当てます。

割り当てかたについては、『ユーザーズガイド』、第 3 章「スキャナとして使う」の「スキャン方法を詳細に設定する」を参照してください。

ステップ 2　原稿をセットする

1 原稿を用意します。

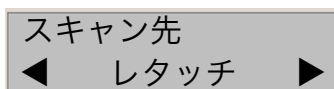
2 電源 ボタンを押して、電源をオンにします。

3 原稿カバーを開きます。

4 スキャンする面を下に向け、原稿をガラス面の右下の隅（矢印）にあわせてセットします。

5 原稿が動かないように注意しながら、原稿カバーを静かに閉じます。

ステップ 3　スキャンする

1 E メール ファイル ソフトウェア ボタンを繰り返し押して、スキャン結果の取り込み先を表示します。

2 スキャンスタート ボタンを押して、スキャンを開始します。

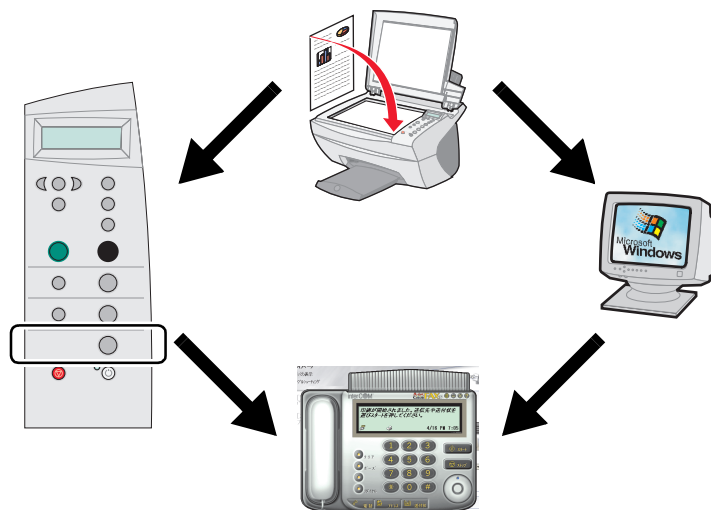
コンピュータ上でアプリケーションが起動し、スキャン結果が表示されます。

メモ： 液晶ディスプレイに表示される「OCR」を「e.Typist エントリー」に割り当てても、操作パネルから起動することはできません。e.Typist をバージョン 8 にアップグレードする必要があります。

4 FAX する

4 • 1 操作パネルから FAX 送信を開始する

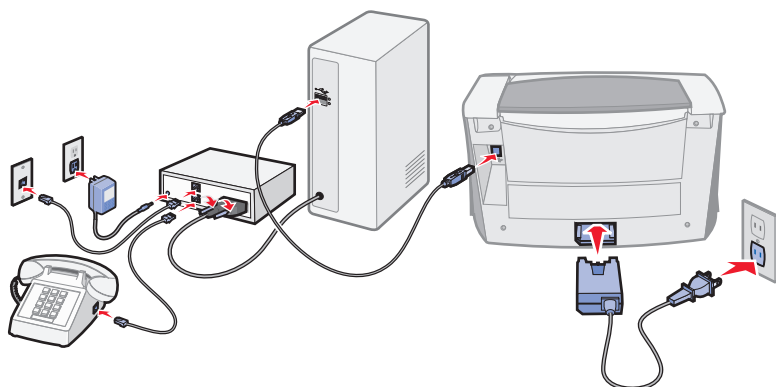
FAX として使用する場合はコンピュータに接続します。コンピュータに FAX ソフトウェアをインストールしてください。

FAX は、操作パネルまたはコンピュータのいずれからでも開始することができます。ここでは操作パネルから FAX 送信を開始する方法を説明します。コンピュータから FAX 送信を開始する方法については『ユーザーズガイド』を参照してください。

ステップ 1　FAX ソフトウェアをインストールする

1 コンピュータに Lexmark X5100 Series ソフトウェアがインストールされていることを確認します（⇒『セットアップシート』）。

2 コンピュータに FAX ソフトウェアをインストールします（⇒『セットアップシート』）。

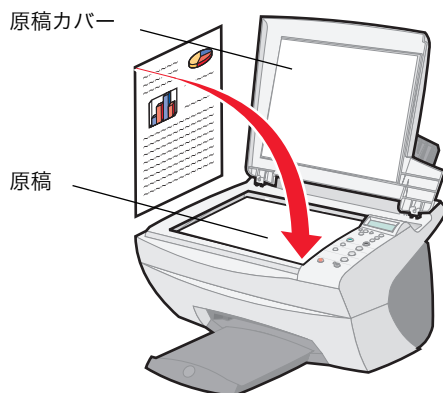
3 FAX の使用環境を設定します（⇒『ユーザーズガイド』、第 4 章「FAX として使う」）。

4 コンピュータに取り付けたモデムが正常に応答することを確認します。詳しくは、モデムに添付されている取扱説明書および Windows の［ヘルプ］を参照してください。

ステップ 2　原稿をセットする

1 原稿を用意します。

2 電源 ボタンを押して、電源をオンにします。

3 原稿カバーを開きます。

4 FAX する面を下に向け、原稿をガラス面の右下の隅（矢印）にあわせてセットします。

5 原稿が動かないように注意しながら、原稿カバーを静かに閉じます。

ステップ 3　FAX する

1 FAX スタート ボタンを押して、スキャンを開始します。

コンピュータ上で FAX ソフトウェアが起動します。

2 コンピュータの画面で送信先などを入力して、FAX を送信します。

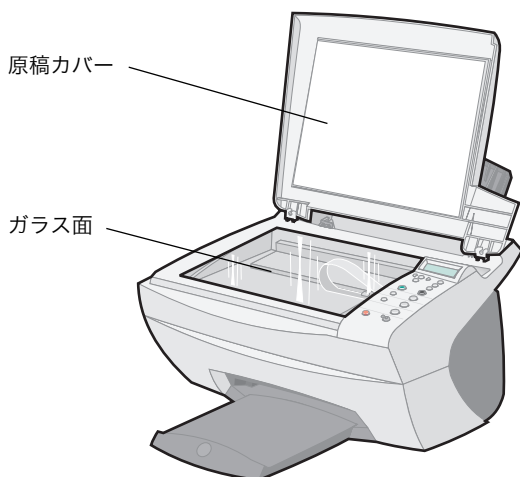
5 メンテナンスする

5 • 1 原稿台の清掃

原稿台のガラス面や原稿カバーが汚れていると、コピーやスキャンをしたときに汚れとなって写ります。ガラス面と原稿カバーは定期的に拭いてください。また、コピーやスキャンをする原稿は、表面のインクや修正液などが完全に乾いてから原稿台にセットしてください。

次の手順で汚れをふき取ります。

1 原稿カバーを開きます。

2 原稿台にあるドキュメントをすべて取り除きます。

3 OA 用のクリーニングクロスまたはぬるま湯で湿らせた清潔な布で、ガラス面を隅から隅までふきます。

4 布のきれいな個所で原稿カバーを隅から隅までふきます。

5 原稿カバーとガラス面が乾いてから、原稿カバーを閉じます。

メモ： ガラス面に直接洗剤などをかけないようにしてください。

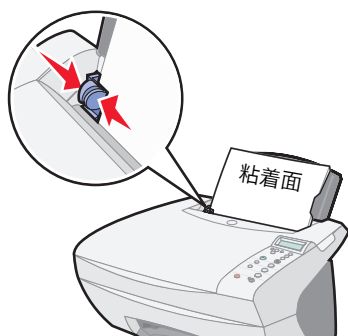
5・2 ローラーの清掃

1 市販のクリーニングシートを準備します。

2 電源 ボタンを押して、電源をオンにします。

3 クリーニングシートの保護紙をはがします。

4 給紙口のローラーを清掃します。

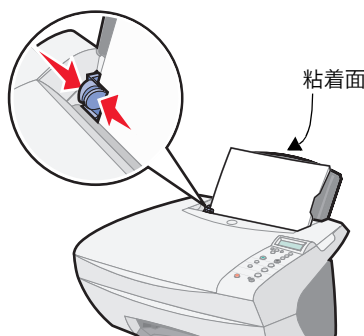
(1) クリーニングシートの粘着面を手前に向けて、給紙口の右端にあわせてセットします。

(2) 用紙ガイドとリリースレバーをいっしょにつまみながらスライドさせて、クリーニングシートの幅にあわせます。

(3) 設定 ボタンを押し、クリーニングシートが送り込まれたら放します。

(4) もう一度 設定 ボタンを押し、クリーニングシートが排紙されたら放します。

(5) 排紙されたクリーニングシートの上下を逆にして、手順（1）から（4）までを繰り返します。

5 排紙口のローラーを清掃します。

(1) クリーニングシートの粘着面を後方に向けて、給紙口の右端にあわせてセットします。

(2) 用紙ガイドとリリースレバーをいっしょにつまみながらスライドさせて、クリーニングシートの幅にあわせます。

(3) 設定 ボタンを押し、クリーニングシートが送り込まれたら放します。

(4) もう一度 設定 ボタンを押し、クリーニングシートが排紙されたら放します。

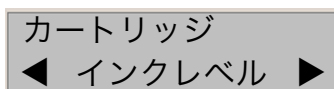
(5) 排紙されたクリーニングシートの上下を逆にして、手順（1）から（4）までを繰り返します。

> **メモ：** クリーニングシートの上下を逆にして清掃を繰り返すと、シートの粘着面全体を使うことができます。

5 • 3 インクレベルを調べる

プリントカートリッジのインクが残り少なくなっていると印刷品質に影響します。以下の方法でインクレベルを調べることができます。

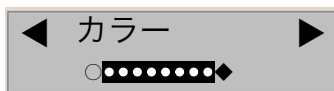
1 メニュー ボタンを繰り返し押して、「カートリッジ」を表示します。

2 行目に「インクレベル」が表示されます。

2 設定 ボタンを押して選択します。

「黒」が表示されます。

メモ： 液晶ディスプレイではブラックカートリッジは「黒」と表示されます。

3 ブラックカートリッジのインクレベルを確認します。

4 ☽+ または -☾ を押して、「カラー」を表示します。

5 カラーカートリッジのインクレベルを確認します。

6 ストップ / クリア ボタンを押して初期画面に戻ります。

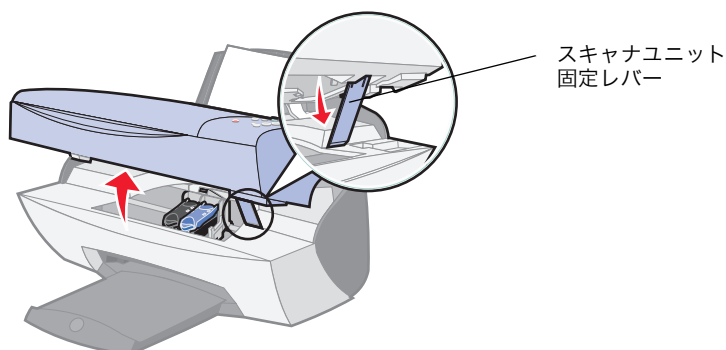
5 • 4 カートリッジをメンテナンスする

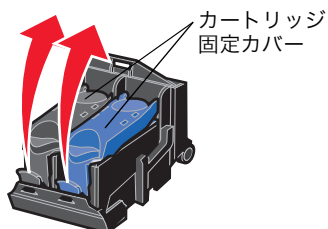
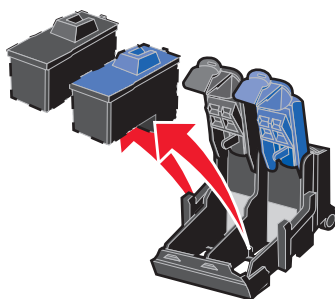
カートリッジを交換する

ステップ 1　カートリッジを取り外す

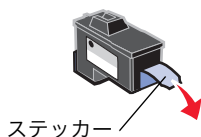
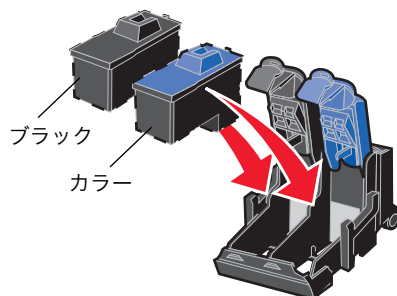
1 電源ランプが点灯していることを確認します。点灯していない場合は AC アダプタの接続を確認してから［電源］ボタンを押します。

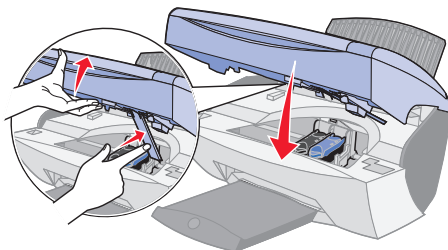
2 印刷中でないことを確認して、スキャナユニットを開きます。

カートリッジキャリアが取り付け位置まで移動します。

注意： スキャナユニット固定レバーが定位置に収まり、スキャナユニットが固定されていることを確認してください。

3 手前のロックレバーを押し、カートリッジ固定カバーを開きます。

4 取り付けられているプリントカートリッジを取り外します。取り外したカートリッジは密閉容器に保管するか、処分します。

ステップ 2　カートリッジを取り付ける

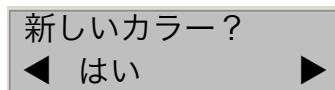
1 プリントカートリッジをパッケージから取り出します。

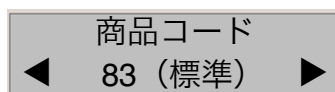
2 保護材でおおわれている場合は取り外し、ステッカーをつまんでプリントヘッドを保護しているテープを取り除きます。

3 プリントカートリッジをカートリッジホルダーにセットします。

4 固定カバーを倒して「カチッ」と音がするまで押します。

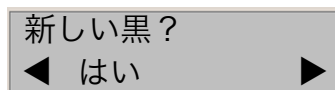
5 片方の手でスキャナユニットを支えながら、スキャナユニット固定レバーを倒してスキャナユニットを閉じます。

ステップ 3　カートリッジを指定する

プリントカートリッジを取り付けたら液晶ディスプレイに表示される質問に答えながら取り付けたカートリッジを指定し、インクレベルの情報を更新します。

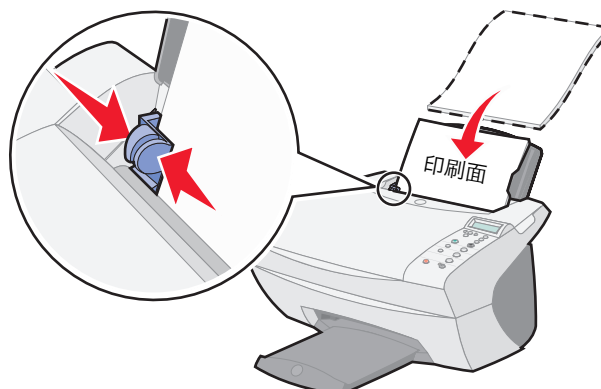
ここではカラーとブラックの両方を交換した場合の操作方法を説明します。プリントカートリッジを片方だけ交換した場合は、交換した側のプリントカートリッジについてのみ、質問が表示されます。

1 カラーカートリッジを指定します。+ または - を押して、「はい」または「いいえ」を表示します。

2 設定 ボタンを押して選択します。

3 「はい」を選択した場合は「商品コード 83（標準）」が表示されていることを確認して 設定 ボタンを押します。

「いいえ」を選択した場合は次に進みます。

4 ブラックカートリッジを指定します。+ または - を押して、「はい」または「いいえ」を表示します。

5 設定 ボタンを押して選択します。

両方のカートリッジで「いいえ」を選択した場合は、アライメント調整テストパターンは印刷されません。これで操作は終了です。

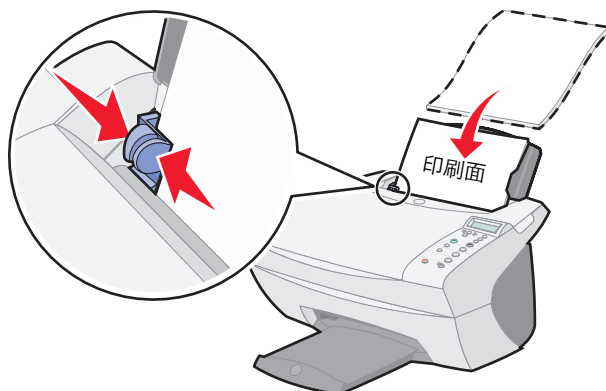
6 どちらかのカートリッジで「はい」を選択した場合は、A4 サイズの普通紙を給紙口にセットし、もう一度 設定 ボタンを押して、アライメント調整テストパターンを印刷します。

メモ： 給紙口に用紙を押し込まないようにしてください。

■プリントヘッドのアライメントを調整する

より良い印刷品質を得るためには、プリントヘッドの位置を調整する必要があります。この操作はアライメント調整と呼ばれます。新しいプリントカートリッジを取り付けた場合や、印刷品質が悪い場合にアライメント調整を行います。

ステップ 1　用紙をセットする

1 用紙の印刷面を手前に向け、給紙口の右端にそろえてセットします。普通紙は約 100 枚までセットできます。

2 用紙ガイドとリリースレバーをいっしょにつまみながらスライドさせて、用紙の幅にあわせます。

メモ： 給紙口に用紙を押し込まないようにしてください。

ステップ 2　テストパターンを印刷する

1 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「カートリッジ」を表示します。

2 [+] または [-] を繰り返し押して、「アライメント」を表示します。

3 [設定] ボタンを押して選択します。

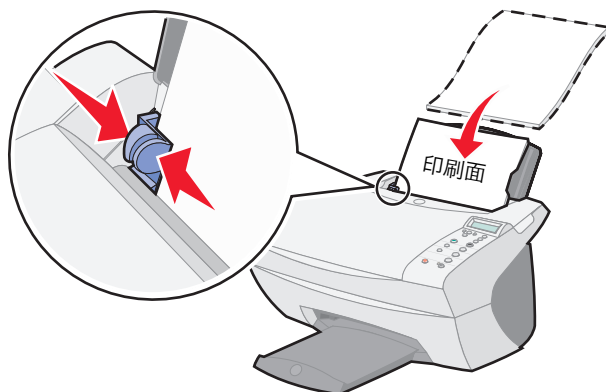
自動アライメント調整テストパターンが印刷されます。テストパターンの印刷中に、プリントヘッドの位置が自動的に調整されます。

■ ノズル清掃をする

プリントヘッドのアライメント調整を行ったあとでも印刷品質が改善しない場合は、ノズルを清掃します。

ステップ 1　用紙をセットする

1 用紙の印刷面を手前に向け、給紙口の右端にそろえてセットします。普通紙は約 100 枚までセットできます。

2 用紙ガイドとリリースレバーをいっしょにつまみながらスライドさせて、用紙の幅にあわせます。

メモ： 給紙口に用紙を押し込まないようにしてください。

ステップ 2　テストパターンを印刷する

1 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「カートリッジ」を表示します。

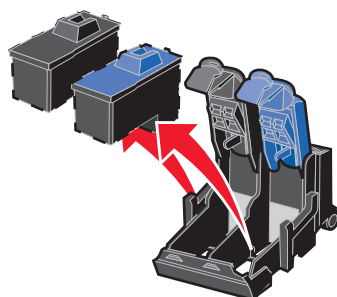
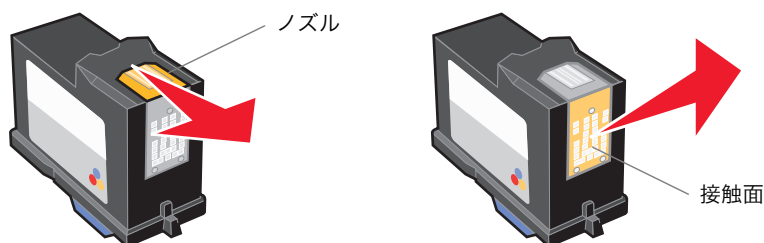
2 ⊃+ または _⊂ を繰り返し押して、「ノズル清掃」を表示します。

3 [設定] ボタンを押して選択します。

ノズル清掃テストパターンが印刷されます。

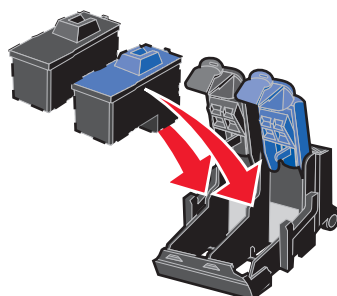
ノズルと接触面のインクをふき取る

ノズル清掃（⇒ 31 ページ）を実施したあとでも印刷結果が改善されない場合は、プリントカートリッジのノズルと接触面に付着したインクを湿ったきれいな布でふき取ります。

1 本機からプリントカートリッジを取り外します（⇒ 27 ページの「ステップ 1 カートリッジを取り外す」）。

2 清潔な布をぬるま湯で湿らせて、ノズルと接触面をそれぞれ、布のきれいな個所で一方向にふきます。

メモ： カラーカートリッジのインクが混ざらないように、必ず一方向にふいてください。

こびりついたインクを溶かすには、湿った布をノズルまたは接触面に 3 秒間ほど押しあてたあと、そっとふき取るようにします。

3 ふいた部分が乾燥するのを待ちます。

4 プリントカートリッジを本機に取り付けます（⇒ 27 ページの「カートリッジを交換する」）。

5 ドキュメントをもう一度印刷して印刷品質を確認します。印刷品質が改善されない場合は、ノズル清掃テストパターンをあと 2 回印刷してみます（⇒ 31 ページの「ノズル清掃をする」）。

■ プリントカートリッジ取り扱い上の注意

プリントカートリッジをできるだけ長く使用し、本機の最高の性能を引き出すために以下の点に注意してください。

- プリントカートリッジは取り付け準備ができるまでパッケージから取り出さないでください。
- プリントカートリッジは交換や清掃する場合を除き、本機から取り外さないでください。取り外して保管する際には、密閉した容器に保管してください。プリントカートリッジを本機から取り外して長時間放置すると、インクが乾燥しノズルがつまることがあります。

インクを補充したプリントカートリッジを使用したために発生した本機の不具合および損傷の修理には、本機に関する保証が適用されません。

最良の印刷結果を得るには、Lexmark ブランドのプリントカートリッジを使用してください。Lexmark ブランド以外のプリントカートリッジを使用して発生したトラブル、故障については、責任を負いかねますのでご了承ください。

プリントカートリッジの購入方法

種類	商品コード
カラー	83
ブラック	82

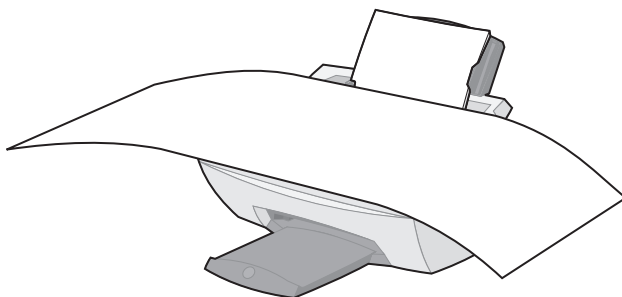
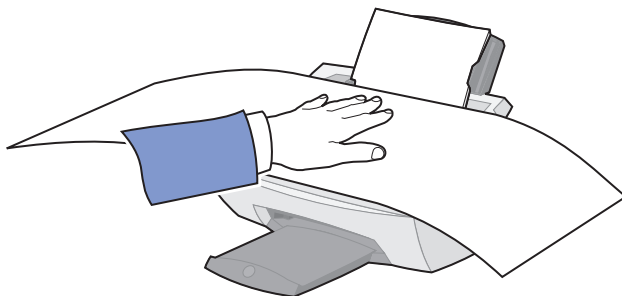
プリントカートリッジは本機の購入店、家電量販店等にてお買い求めください。また Lexmark のコールセンターおよびホームページ（www.lexmark.co.jp）で注文することもできます。左の商品コードでご注文ください（⇒『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』）

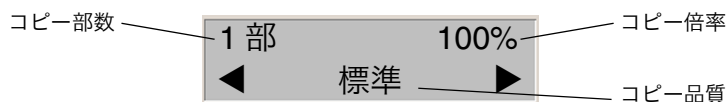
6 知っておきたい使いかた

6•1 原稿台より大きな原稿をセットする

原稿カバーは取り外すことができます。原稿台よりも大きな原稿の一部をコピーする場合は以下のように原稿をセットしてください。

1 原稿カバーを引き抜きます。

2 コピーしたい範囲が原稿台のガラス面に収まるようにセットします。

3 原稿を手で抑えながらコピーします。

6・2 標準設定にする

本機を起動したときに選択されている設定を標準設定と呼びます。設定内容の一部は液晶ディスプレイに表示されます。

以下の 2 種類の設定を標準設定にすることができます。

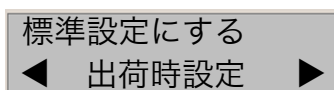
- **現在の設定を標準設定にする**

  「標準設定にする」メニューで「現在の設定」を選ぶと、操作パネルで行った設定を標準設定にすることができます。

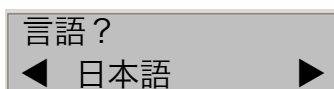
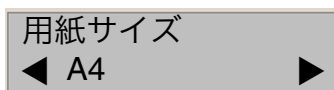
- **出荷時の設定を標準設定にする**

  「標準設定にする」メニューで「出荷時設定」を選ぶと、操作パネルの設定値を出荷時の設定に戻すことができます。

以下のように操作します。

1. メニュー ボタンを繰り返し押して、「標準設定にする」を表示します。
2. ＋ または － を押して、「出荷時設定」または「現在の設定」を表示します。

3. 設定 ボタンを押して選択します。

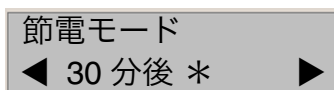
   「出荷時設定」を選択した場合は次の操作も行います。

4. 「日本語」が表示されていることを確認し、設定 ボタンを押して選択します。

5. ＋ または － を繰り返し押して、通常使用する用紙サイズを表示します。

6. 設定 ボタンを押して選択します。

6•3 タイマーをセットする

■ 節電モードタイマー

節電モードに切り替わるまでの時間を設定します。

1 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「節電モード」を表示します。

節電モード
◀ 30 分後 ＊ ▶

2 + または − を繰り返し押して、節電モードに変わるまでの時間を表示します。

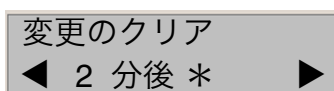
節電モード
◀ 10 分後 ▶

3 [設定] ボタンを押して選択します。

■ 変更のクリアタイマー

操作パネルで行った設定を自動的に標準設定に戻すまでの時間を設定します。

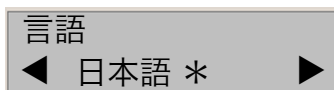
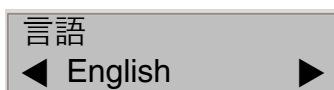
1 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「変更のクリア」を表示します。

変更のクリア
◀ 2 分後 ＊ ▶

2 + または − を押して、「2 分後」または「オフ」を表示します。

3 [設定] ボタンを押して選択します。

6•4 表示言語を変更する

本機は日本語、英語、簡体中国語、繁体中国語で使用することができます。表示言語は以下の操作で変更します。

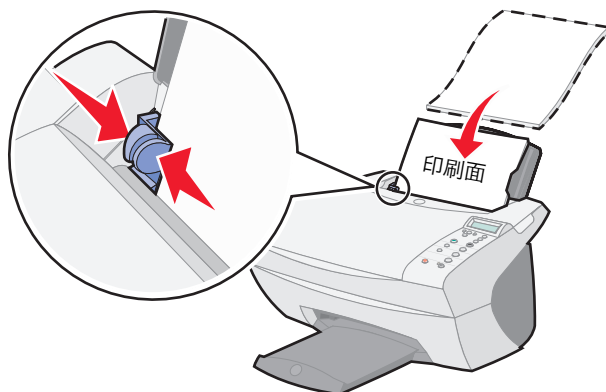
1 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「言語」を表示します。

2 + または − を繰り返し押して、目的の表示言語を表示します。

3 [設定] ボタンを押して選択します。

6•5 テストページを印刷する

本体が正しく動作しているかはテストページを印刷して確認することができます。

ステップ 1　用紙をセットする

1 用紙の印刷面を手前に向け、給紙口の右端にそろえてセットします。普通紙は約 100 枚までセットできます。

2 用紙ガイドとリリースレバーをいっしょにつまみながらスライドさせて、用紙の幅にあわせます。

メモ： 給紙口に用紙を押し込まないようにしてください。

ステップ 2　テストページを印刷する

1 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「カートリッジ」を表示します。

2 [+] または [-] を繰り返し押して、「テストページ」を表示します。

3 [設定] ボタンを押して選択します。

知ってておきたい使いかた

7 トラブルシューティング

トラブルが発生した場合は、以下のステップでトラブルを解決してください。

ステップ 1　確認する（⇒ 39 ページ）

▼

ステップ 2　調べる（⇒ 40 ページ）

▼

ステップ 3　問い合わせる（⇒ 48 ページ）

コンピュータに接続して使用する場合は『ユーザーズガイド』の第 7 章「トラブルシューティング」を参照してください。

ステップ 1　確認する

Lexmark X5100 Series でトラブルが発生した場合は、最初に以下の点を確認してください。

■ハードウェアのチェック項目

1. スキャナの読み取りヘッドのロックが解除されている（⇒『セットアップシート』）。
2. AC アダプタの電源部が Lexmark X5100 Series の AC アダプタ接続部にしっかりと差し込まれており、もう一方のプラグが壁の電源コンセントに差し込まれている（⇒『セットアップシート』）。
3. Lexmark X5100 Series の電源がオンになっている（⇒『セットアップシート』）。
4. プリントヘッドを保護しているテープが取り除いてある（⇒『セットアップシート』）。
5. カラーカートリッジ（83）が右のホルダーに、ブラックカートリッジ（82）が左のホルダーに正しく取り付けられている（⇒『セットアップシート』）。
6. 用紙が正しくセットされており、給紙口に無理に押し込まれていない。
7. 液晶ディスプレイにメッセージが表示されていない。

   メッセージが表示されている場合は 54 ページの「エラーメッセージを理解する」を参照してトラブルに対処してください。

ステップ 2　調べる

以上の操作を行ったあとでもトラブルが解消しない場合は、以下を参照してトラブルに対処してください。

動作しない（⇒ 41 ページ）

動作するが印刷しない（⇒ 41 ページ）

本体に問題がある（⇒ 42 ページ）

用紙が送り込まれない（⇒ 43 ページ）

コピーするときにトラブルが発生する（⇒ 44 ページ）

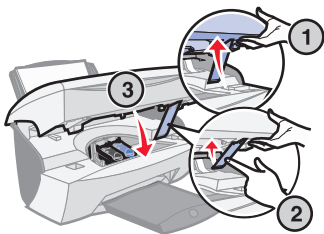
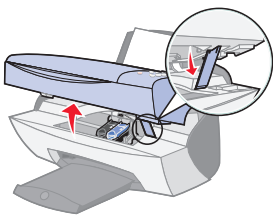
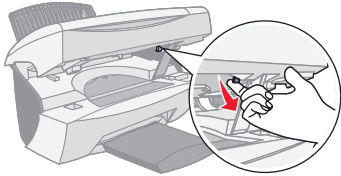
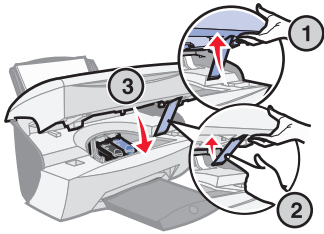
スキャンするときにトラブルが発生する（⇒ 45 ページ）

FAX するときにトラブルが発生する（⇒ 46 ページ）

普通紙以外の用紙にうまく印刷できない（⇒ 46 ページ）

印刷に時間がかかる（⇒ 46 ページ）

印刷品質に満足できない（⇒ 47 ページ）

エラーメッセージが表示されている（⇒ 54 ページ）

動作しない

症状	対処方法
電源 ボタンを押しても、電源が入らない	以下の点を確認します。 • AC アダプタの電源部が Lexmark X5100 Series の AC アダプタ接続部にしっかりと差し込まれており、もう一方のプラグが電源コンセントに差し込まれている。 • 電源コンセントが正常に機能している。他の家電製品の電源プラグをコンセントに差し込んで家電製品が正常に動作するか確認します。 AC アダプタの接続と電源コンセントを確認した後もなお電源が入らない場合は、レックスマークカスタマーコールセンター（⇒ 48 ページ）に連絡してください。
電源が入っているのに動作しない	**1** 39 ページの「ハードウェアのチェック項目」をもう一度確認します。 **2** 確認したあとでテストページが印刷できるか確認します（⇒ 37 ページの「テストページを印刷する」）。 – テストページが印刷された場合は Lexmark X5100 Series は正常に機能しています。 – テストページが印刷されない場合は 41 ページの「テストページが印刷されない」を参照してください。

動作するが印刷しない

症状	対処方法
テストページが印刷されない 動作するが何も印刷しない	以下の点を確認します。 • プリントカートリッジのステッカーとテープが取り除いてある（⇒『セットアップシート』）。 • プリントカートリッジが正しく取り付けられている（⇒『セットアップシート』）。 • プリントカートリッジのノズルがつまっていない（⇒ 31 ページの「ノズル清掃をする」）。 • 用紙が正しくセットされており、給紙口に無理に押し込まれていない（⇒ 43 ページの「用紙が送り込まれない」）。 • 紙づまりが発生していない（⇒ 43 ページの「用紙が送り込まれない」）。 以上を確認したあとでテストページが印刷できるか確認します（⇒ 37 ページの「テストページを印刷する」）。 テストページが印刷できない場合は、以下を参照してトラブルに対処してください。 – 41 ページの「電源が入っているのに動作しない」 – 46 ページの「印刷に時間がかかる」
ページの一部分が空白になる	• 給紙口にセットした用紙のサイズと、操作パネルで設定した用紙のサイズとが合っていることを確認します（⇒ 14 ページの「用紙サイズを変更する」）。 • プリントカートリッジのインクレベルを確認します。インクが残り少なくなっていたり、なくなっている場合は新しいプリントカートリッジに交換します（⇒ 26 ページの「インクレベルを調べる」）。 • 原稿のセット方向が正しいか確認します。 • コピー倍率が正しく設定されていることを確認します。 • 原稿の向きが正しくセットされていることを確認します。

本体に問題がある

症状	対処方法
スキャナユニットが閉じない	**1** 両方の手でスキャナユニットを持ち上げます。 **2** 片方の手でスキャナユニットを支えながら、スキャナユニット固定レバーを倒します。 **3** スキャナユニットをゆっくりと下ろします。
電源をオンにすると異常な音がする	スキャナの読み取りヘッドのロックを解除します。 **1** 電源 ボタンを押して、電源をオフにします。 **2** スキャナユニットを開きます。 **3** ロックレバーを手前に引いて、読み取りヘッドのロックを解除します。 **4** 片方の手でスキャナユニットを支えながら、スキャナユニット固定レバーを倒してスキャナユニットを閉じます。 **5** 電源 ボタンを押して、電源をオンにします。
操作パネルのボタンが使用できない	**1** スキャナユニットが完全に閉じていることを確認します（⇒ 42 ページの「スキャナユニットが閉じない」）。 **2** コンピュータに接続して使用している場合は、コンピュータの電源がオンになっており、オペレーティングシステムが起動していることを確認します。 **3** コンピュータに接続して使用している場合は、Lexmark X5100 Series ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認します（⇒『セットアップシート』、および『ユーザーズガイド』、第 7 章「トラブルシューティング」の「Lexmark X5100 Series のチェック方法」）。
読み取りヘッドの光源が切れた	レックスマークカスタマーコールセンターにお問い合わせください（⇒ 48 ページ）。

■ 用紙が送り込まれない

症状	対処方法
用紙が正しく送り込まれない 一度に何枚も用紙が送り込まれる 用紙が斜めに送り込まれる	以下の点を確認します。 ● Lexmark X5100 Series が平らな場所に設置されている。 ● インクジェットプリンタ用の専用紙またはコピー用紙を使用している。 ● 用紙の先端が曲がったり折れたりしていない。 ● 用紙の印刷面に印刷している。 ● 用紙がつまっていない（⇒本表、「紙づまりが発生した」）。 ● 給紙口に少なくとも 10 枚程度の用紙がセットしてある。 ● 給紙口に容量を越える用紙をセットしていない。 給紙口にセットできる用紙の枚数は用紙の厚さによって異なります。普通紙の場合、約 100 枚までセットできます（⇒ 6 ページの「給紙可能な用紙とその枚数」）。 ● 給紙口に無理に用紙を押し込んでいない。 ● 用紙ガイドが用紙の幅に合っており、給紙口に用紙がまっすぐにセットされている。 ● 給紙口にセットした用紙の種類およびサイズが、操作パネルで選択されている（⇒ 14 ページの「用紙サイズを変更する」、14 ページの「用紙の種類を変更する」）。 ● 用紙送り用のローラーが汚れていない（⇒ 25 ページの「ローラーの清掃」）。
紙づまりが発生した	以下の手順で用紙を取り除きます。 **1** 電源 ボタンを押して本体の電源をいったんオフにしたあと、再びオンにします。 **2** 用紙が自動的に排出されない場合は、再度オフにします。 **3** 用紙をしっかりと持って、破らないようにていねいに給紙口から引き出します。 **4** 用紙が内部にあって届かない場合は、スキャナユニットを開いて前面から用紙を引き抜きます。 **5** 片方の手でスキャナユニットを支えながら、スキャナユニット固定レバーを倒してスキャナユニットを閉じます。 **6** 電源 ボタンを押して、電源をオンにします。
紙づまりが続けて起こる	本表の「用紙が正しく送り込まれない」を参照してトラブルに対処します。

コピーするときにトラブルが発生する

症状	対処方法
コピーが濃すぎる、または薄すぎる	コピー濃度を変更します。 **1** メニュー ボタンを押します。 「コピー濃度」が表示されます。 **2** ▷+ または -◁ を繰り返し押して、インジケータを移動します。 **3** 設定 ボタンを押して選択します。
原稿のふちが切れてコピーされる	**1** 原稿台のガラス面のふちから、操作パネル側で約 1 mm、手前側で約 2 mm 内側に原稿をセットします。 **2** コピー倍率 ボタンを押します。 **3** ▷+ または -◁ を繰り返し押して、「用紙に合せる」を表示します。 **4** 設定 ボタンを押して選択します。
「用紙に合せる」がうまく働かない	• 「用紙に合せる」を正しく使用していることを確認します。以下のように操作すると、仮スキャンで原稿のサイズを検出し、用紙サイズにあわせたあと、コピーが始まります。 (1) 原稿台のガラス面のふちから、操作パネル側で約 1 mm、手前側で約 2 mm 内側に原稿をセットします。 (2) メニュー ボタンを繰り返し押して、「原稿のサイズ」を表示します。 (3)「自動」が表示されていることを確認して 設定 ボタンを押します。 (4) コピー倍率 ボタンを押します。 (5) ▷+ または -◁ を繰り返し押して、「用紙に合せる」を表示します。 (6) 設定 ボタンを押して選択します。 (7) メニュー ボタンを繰り返し押して、「用紙サイズ」を表示します。 (8) ▷+ または -◁ を繰り返し押して、給紙口にセットした用紙のサイズを表示します。 (9) 設定 ボタンを押して選択します。 • 「コピー倍率」で「任意倍率」を選択し、パーセントで倍率を指定します。何度か試しにコピーをしてみて最適な倍率を見つけます。 (1) コピー倍率 ボタンを押します。 (2) ▷+ または -◁ を繰り返し押して、「任意倍率」を表示します。 (3) 設定 ボタンを押して選択します。 (4) ▷+ または -◁ を繰り返し押して、目的のパーセントを表示し、設定 ボタンを押して選択します。
「原稿のサイズ」の「自動」がうまく働かない	**1** 原稿台を清掃します（⇒ 24 ページの「原稿台の清掃」）。 **2** メニュー ボタンを繰り返し押して、「原稿のサイズ」を表示します。 **3** ▷+ または -◁ を繰り返し押して、実際の原稿のサイズを表示します。 **4** 設定 ボタンを押して選択します。

症状	対処方法
きれいにコピーできない	● 原稿台を清掃します（⇒ 24 ページの「原稿台の清掃」）。 ● 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 折り目がある厚手の原稿をコピーする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらコピーすると、結果が改善される場合があります。 ● 原稿の用紙が薄いと、裏面の画像が透けてコピーされる場合があります。原稿の色によって裏面に黒い用紙または白い用紙を重ねてコピーすると、結果が改善される場合があります。 ● OHP フィルムの原稿をコピーする場合は、フィルムの裏面に白い用紙を重ねてコピーすると、結果が改善される場合があります。 ● コピー濃度を下げてみます。

■ スキャンするときにトラブルが発生する

症状	対処方法
スキャンスタートボタンを押しても、指定したアプリケーションが起動しない	**1** Lexmark X5100 Series ソフトウェアがコンピュータに正しくインストールしてあることを確認します（⇒『セットアップシート』）。 **2** Lexmark AIO ナビで、コンピュータにインストールしてあるアプリケーションに、液晶ディスプレイに表示されるスキャン先名（⇒ 53 ページの「E メール ファイル ソフトウェア ボタンを押して表示されるメニュー」）が割り当ててあることを確認します。 割り当てかたについては、『ユーザーズガイド』、第 3 章「スキャナとして使う」の「スキャン方法を詳細に設定する」を参照してください。
スキャンできない	● スキャンしたい面を下に向けて原稿を原稿台にセットしていることを確認します。 ● USB ケーブルが Lexmark X5100 Series とコンピュータの両方にしっかりと接続されていることを確認します。 ● Lexmark X5100 Series ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認します。『ユーザーズガイド』、第 7 章「トラブルシューティング」の「Lexmark X5100 Series のチェック方法」を参照してください。
きれいにスキャンできない	● 原稿台を清掃します（⇒ 24 ページの「原稿台の清掃」）。 ● 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 折り目がある厚手の原稿をスキャンする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらスキャンすると、結果が改善される場合があります。 ● 原稿の用紙が薄いと、裏面の画像が透けて取り込まれる場合があります。原稿の色によって裏面に黒い用紙または白い用紙を重ねてスキャンすると、結果が改善される場合があります。 ● OHP フィルムの原稿を取り込む場合は、フィルムの裏面に白い用紙を重ねてスキャンすると、結果が改善される場合があります。

FAX するときにトラブルが発生する

症状	対処方法
FAX できない	以下の点を確認します。 • モデムに異常がない。 • モデムがコンピュータに内蔵または接続されている。 • モデムが通話可能な電話回線に接続されている。 • コンピュータの電源がオンになっている。 • FAX ソフトウェアが正しくインストールされている（⇒『セットアップシート』、『ユーザーズガイド』、第 4 章「FAX として使う」）。 **メモ：** ADSL、ISDN、およびケーブルモデムへの対応については、FAX ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

普通紙以外の用紙にうまく印刷できない

症状	対処方法
フォトペーパーや OHP フィルムが互いにくっつく	• インクジェットプリンタ用の専用紙を使用します。 • 用紙の印刷面を手前に向けて正しくセットしてあること、操作パネルで適切な設定値が選択されていることを確認します。 • フォトペーパーや OHP フィルムは排出後、すぐに排紙トレイから取り出して排紙トレイ上で重ならないようにし、インクが乾いてから重ねます。
印刷結果に白いすじが入る	• 用紙の印刷面を手前に向けて正しくセットしてあること、操作パネルで適切な設定値が選択されていることを確認します。 • コピー品質を「高品質」または「最高品質」に設定します。 • ノズルを清掃します（⇒ 31 ページの「ノズル清掃をする」）。 • ノズルと接触面のインクをふき取ります（⇒ 32 ページの「ノズルと接触面のインクをふき取る」）。

印刷に時間がかかる

症状	対処方法
印刷に時間がかかる	コピー品質を「標準」または「高速」に設定します。高い印刷品質を選択すると印刷結果は向上しますが、印刷に時間がかかります。

■印刷品質に満足できない

症状	対処方法
色がかすれている 画面の色と異なる	• プリントカートリッジのインクが残り少なくなっている可能性があります。プリントカートリッジを交換してください（⇒ 27 ページの「カートリッジを交換する」）。 **メモ：** カートリッジのインクレベルは操作パネルの「カートリッジ」メニューで調べることができます（⇒ 26 ページの「インクレベルを調べる」）。 • 異なるメーカーの用紙を使用してみます。用紙によってインクの吸着や発色状態が異なり、色が若干変化します。 • ノズルを清掃します（⇒ 31 ページの「ノズル清掃をする」）。 • ノズルと接触面のインクをふき取ります（⇒ 32 ページの「ノズルと接触面のインクをふき取る」）。 • 「カラー強度」または「カラーパレット」を変更してみます（⇒ 15 ページの「カラー強度を調整する」、15 ページの「カラーパレットを変更する」）。 • コピー品質を確認します。 – 印刷品質を最優先する場合は、[高品質] または [最高品質] を選びます。 – 標準の品質で印刷する場合は、[標準] を選びます。 – 印刷速度を最優先する場合は、[高速] を選びます。
印刷が濃すぎる インクがにじむ	• まっすぐでしわがない用紙を使用します。 • インクが乾いてから用紙を扱います。 • 給紙口にセットした用紙の種類およびサイズが、操作パネルで選択されていることを確認します（⇒ 14 ページの「用紙サイズを変更する」、14 ページの「用紙の種類を変更する」）。 • コピー品質を下げてみます。 • ノズルを清掃します（⇒ 31 ページの「ノズル清掃をする」）。
縦の線が波打っている	• コピー品質を上げます。 • プリントヘッドのアライメント調整をします（⇒ 30 ページの「プリントヘッドのアライメントを調整する」）。 • ノズルを清掃します（⇒ 31 ページの「ノズル清掃をする」）。
文字が化ける 文字が抜ける	• コピーまたはスキャンしているときに文字が抜ける場合は、原稿台を清掃します（⇒ 24 ページの「原稿台の清掃」）。 **メモ：** 原稿は表面のインクや修正液が完全に乾いてから原稿台にセットします。 • ノズルを清掃します（⇒ 31 ページの「ノズル清掃をする」）。
文字やグラフィックスに白いすじが入る	• 用紙の印刷面を手前に向けて正しくセットしてあること、操作パネルで適切な設定値が選択されていることを確認します。 • コピー品質を「高品質」または「最高品質」に設定します。 • ノズルを清掃します（⇒ 31 ページの「ノズル清掃をする」）。
ページが汚れる	• 排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 • ノズルを清掃します（⇒ 31 ページの「ノズル清掃をする」）。

ステップ 3　問い合わせる

付属の取扱説明書および Lexmark X5100 Series ソフトウェアのヘルプに沿って対処しても、なお問題が解決しない場合はレックスマーク カスタマーコールセンターまでお問い合わせください。

レックスマーク カスタマーコールセンター

年中無休

TEL: 03-6670-3091

FAX: 03-6670-3092

（電話受付 午前 9 時 - 午後 7 時：FAX は 24 時間受付）

ご協力のお願い

- 電話でお問い合わせいただく場合

  お問い合わせの前に、別冊子『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』の「お問い合わせ票」に記入してください。記入された情報をお問い合わせの際にお知らせいただけると、担当者が速やかにトラブルの原因をつきとめることができます。

- FAX でお問い合わせいただく場合

  『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』の「お問い合わせ票」のコピーを取ってから記入し、FAX でお送りください。記入漏れがないように十分注意してください。

8 メニューとエラーメッセージを理解する

8・1 表示されるメニューを理解する

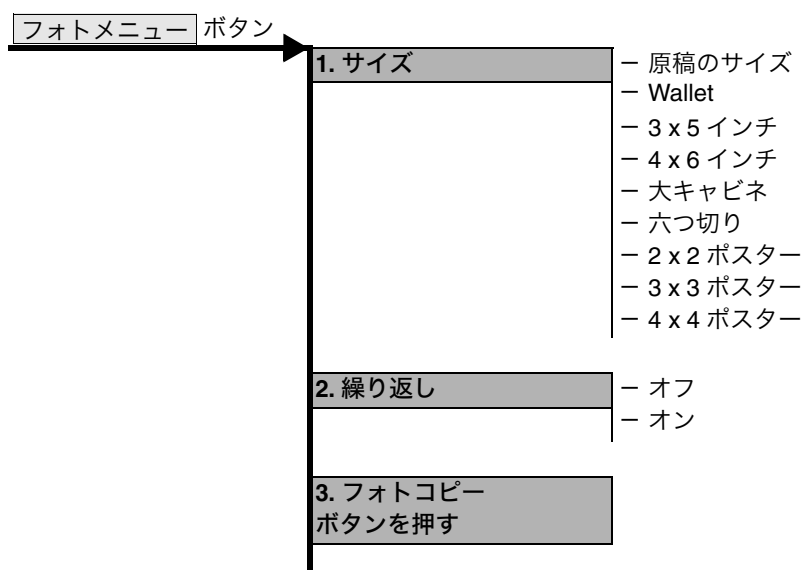
押すボタンによって表示されるメニューが異なります。以下のページを参照してください。

- 3 つのコピーボタンを押して表示されるメニュー（⇒本ページ）
- メニュー ボタンを押して表示されるメニュー（⇒ 50 ページ）
- フォトメニュー ボタンを押して表示されるメニュー（⇒ 52 ページ）
- E メール ファイル ソフトウェア ボタンを押して表示されるメニュー（⇒ 53 ページ）

■ 3 つのコピーボタンを押して表示されるメニュー

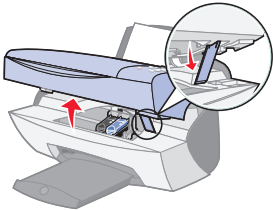
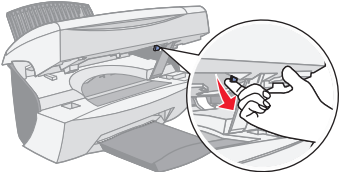
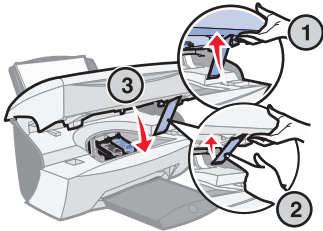
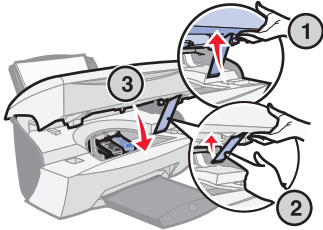
■ メニュー ボタンを押して表示されるメニュー

メモ： 液晶ディスプレイではブラックカートリッジは「黒」と表示されます。

■ フォトメニュー ボタンを押して表示されるメニュー

※「1. サイズ」でポスターを選択すると「2. 繰り返し」は表示されません。

■E メール ファイル ソフトウェア ボタンを押して表示されるメニュー

E メール ファイル ソフトウェア ボタン

- E メール
- ファイル
- レタッチ
- ワープロ
- 表計算
- プレゼンテーション
- Web 作成
- OCR
- 住所管理
- DTP
- クリップボード
- カスタム #1
- カスタム #2
- カスタム #3
- カスタム #4
- カスタム #5

※コンピュータ上のアプリケーションに、液晶ディスプレイに表示されるスキャン先名を割り当てるには、Lexmark AIO ナビを使用します（⇒『ユーザーズガイド』、第 3 章「スキャナとして使う」の「スキャン方法を詳細に設定する」）。

8•2 エラーメッセージを理解する

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された場合の対処方法を説明します。それ以外のトラブルの解決方法については、38 ページの「トラブルシューティング」および『ユーザーズガイド』の「トラブルシューティング」の章を参照してください。

エラーメッセージ	対処方法
ロックを解除し 電源ボタンを押す	**1** 電源 ボタンを押して、電源をオフにします。 **2** スキャナユニットを開きます。 **3** ロックレバーを手前に引いて、読み取りヘッドのロックを解除します。 **4** 片方の手でスキャナユニットを支えながら、スキャナユニット固定レバーを倒してスキャナユニットを閉じます。 1 2 3 **5** 電源 ボタンを押して、電源をオンにします。
ユニットが開いています	**1** 両方の手でスキャナユニットを持ち上げます。 **2** 片方の手でスキャナユニットを支えながら、スキャナユニット固定レバーを倒します。 **3** スキャナユニットをゆっくりと下ろします。 1 2 3

エラーメッセージ	対処方法
電源ボタンを押し 紙づまりを取除く	以下の手順で用紙を取り除いてください。 **1** 電源 ボタンを押して本体の電源をいったんオフにしたあと、再びオンにします。 **2** 用紙が自動的に排出されない場合は、再度オフにします。 **3** 用紙をしっかりと持って、破らないようにていねいに給紙口から引き出します。用紙が内部にあって届かない場合は、スキャナユニットを開いて前面から用紙を引き抜きます。 **4** スキャナユニットを閉じます。 **5** 電源 ボタンを押して、電源をオンにします。
用紙をセットし 設定ボタンを押す	**1** 用紙を給紙口にセットします（⇒ 6 ページの「用紙をセットする – コピーと印刷」）。 **2** 設定 ボタンを押します。用紙が送り込まれたら放します。
カートリッジエラー	カートリッジがショートしています。 **1** 電源 ボタンを押して、電源をオフにします。 **2** 印刷中でないことを確認して、スキャナユニットを開きます。 **注意：** スキャナユニット固定レバーが定位置に収まり、スキャナユニットが固定されていることを確認してください。 **3** 電源 ボタンを押して、電源をオンにします。 カートリッジキャリアが取り付け位置まで移動します。 **4** カラーカートリッジを取り外します。 **5** 片方の手でスキャナユニットを支えながら、スキャナユニット固定レバーを倒してスキャナユニットを閉じます。 **6**「カートリッジエラー」が表示されない場合はカラーカートリッジを新品に交換します。これで操作は終了です。 表示される場合は手順 1 から手順 3 までを繰り返します。 **7** カラーカートリッジを取り付けて、ブラックカートリッジを取り外します。 **8** 片方の手でスキャナユニットを支えながら、スキャナユニット固定レバーを倒してスキャナユニットを閉じます。 **9**「カートリッジエラー」が表示されない場合はブラックカートリッジを新品に交換します。これで操作は終了です。 表示される場合は両方のカートリッジを新品に交換します。
アライメント調整エラー。カートリッジから保護テープを取り除いた後、設定ボタンを押して、もう一度実行します。	設定 ボタンを押して、もう一度アライメント調整テストパターンを印刷します。

エラーメッセージ	対処方法
黒　少量	ブラックカートリッジ（商品コード 82）のインクレベルが 25% 以下になっています。新しいブラックカートリッジに交換してください（⇒ 27 ページの「カートリッジを交換する」）。 **メモ：** 液晶ディスプレイではブラックカートリッジは「黒」と表示されます。
カラー　少量	カラーカートリッジ（商品コード 83）のインクレベルが 25% 以下になっています。新しいカラーカートリッジに交換してください（⇒ 27 ページの「カートリッジを交換する」）。
黒インクが ありません	ブラックカートリッジ（商品コード 82）を左側のカートリッジホルダー側に取り付けます（⇒ 28 ページの「ステップ 2 カートリッジを取り付ける」）。
カラーインクが ありません	カラーカートリッジ（商品コード 83）を右側のカートリッジホルダーに取り付けます（⇒ 28 ページの「ステップ 2 カートリッジを取り付ける」）。
左のカートリッジ まちがっています	ブラックカートリッジ（商品コード 82）を左側のカートリッジホルダー側に取り付けます（⇒ 28 ページの「ステップ 2 カートリッジを取り付ける」）。
右のカートリッジ まちがっています	カラーカートリッジ（商品コード 83）を右側のカートリッジホルダーに取り付けます（⇒ 28 ページの「ステップ 2 カートリッジを取り付ける」）。
上記以外の エラーメッセージ	**1** 電源 ボタンを押して、電源をオフにします。 **2** 数秒間待ってから、電源 ボタンを押して電源をオンにします。

索引